

2009年6月4日

株式会社アルバック

当社社員及びグループ会社員の新型インフルエンザ感染について

新型インフルエンザの第一感染者発生後、第一感染者との濃厚接触者として富士裾野工場内研修センターにて隔離していた研修生 2 名が、本日午前、新型インフルエンザに感染していることが判明いたしました。

当社は引き続き関係機関と連携し、外部への感染拡大防止に全力を挙げて取り組んでまいります。

1. 経緯

・6月3日(水)午後

5月18日(月)より静岡県裾野市の当社富士裾野工場内研修センターにて研修に参加していましたが、第一感染者発生に伴い同研修センターにて隔離していた当該2名に発熱があり、発熱相談センターへ相談いたしました。

・6月4日(木)未明

遺伝子検査実施の結果、同2名が新型インフルエンザに感染していることが判明いたしました。

・現在、当該2名は県内の新型インフルエンザ対応病院に入院中です。

2. 対応

6月3日の第一感染者発生時から実施している対応を継続し、保健所及び関係機関のご指導のもと、感染者と接触の可能性のある従業員全員が外部と接触する機会を完全に遮断しております。対象としているのは感染者と共に研修に参加していた社員全員、感染者が宿泊していた独身寮の寮生全員、それ以外に感染者と接触した可能性のある従業員も全て特定し、自宅待機させております。

この結果、現時点においては富士裾野工場敷地内における研修センター以外の場所、その他アルバック各拠点は感染の危険性がない正常な環境を維持しております。

お客様をはじめとした関係者皆様にはご心配をお掛けし、誠に恐縮ではございますが、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上